

# 慶祝 医家芸術600回

豊 泉 清



平成19年8月17日付の群馬県の地方紙・「上毛新聞」に「史上最高40・9度」といつ見出しの記事が載った。前回の8月16日で、埼玉県熊谷市と岐阜県多治見市で、日本の気象観測史上で最高となる40・9度という気温を記録した。従来の記録は昭和8年(1933年)に山形県で観測された40・8度だから、僅か0・1度だが、実に74年ぶりの記録更新である。

地球温暖化と呼ばれて久しいが、温暖化といふか焦熱地獄と呼ぶ方が相応しい猛暑である。生きていくつも41度台の気温も体験できたりである(図左上)。スポーツ界で、「記録は破られるためにある」とこつこつ言がある。ある選手が新記録を樹立すると、他の選手がそれを上回る記録を田挿して努力する。またスポーツ界では、「壁」という言葉もよく使われる。それまでの記録から判断して、永遠に破れないと思われる区切りの良い数字である。例えば陸上100メートルの10秒台は絶対破れない壁だと、長い間信じられていたが、ある超人的な選手が史



史上最高40・9度  
岐阜・多治見  
県内  
館林は県内最高タイ  
日本全国の暑さは大  
きな差はない。しかし、その差を狭めようとして、各都道府県で、さまざまな取り組みがなされている。たとえば、岐阜県では、夏の間、毎日午後2時から午後5時まで、地元の企業や団体による「夏の日」活動が行われている。

また、岐阜県では、夏の間、毎日午後2時から午後5時まで、地元の企業や団体による「夏の日」活動が行われている。たとえば、岐阜県では、夏の間、毎日午後2時から午後5時まで、地元の企業や団体による「夏の日」活動が行われている。

マラソンの記録は2時間10分台が続いたが、昭和42年(1967年)にオーストラリアの選手がマラソン史上で初めて10分の壁を破る2時間9分36秒という驚異的な記録を樹立した。その後も留まることがなく、次々に記録が更新され続けている。

手権の優勝記録は9秒台が常識で、10秒台では予選落ちである。では100メートルの記録を追ってみよう。

9秒95	1968年	年	1991年	年	1999年	年	2008年	年	2009年
9秒86									09年(2010)
9秒79									
9秒69									
9秒58									

平成21年(2010)

ジャマイカの選手が9秒58という

驚異的な新記録を樹立した。世界初の9秒5台への突入である。現在は精巧な計測装置で10分の1秒まで正確に測れる。100メートルを9秒台で走ると0・01秒で約10%の差が生じる。しかし、真横から見て他の選手より胸の暑さくらい前を走っても新記録にならない。

平成20年 (2008年)	1967年
2時間9分36秒	1969年
2時間8分33秒	1985年
2時間7分12秒	1988年
2時間6分50秒	1999年
2時間5分42秒	2003年
2時間4分55秒	2008年
2時間3分59秒	

樹立した。この趨勢が続けば2分台や1分台の記録も夢でないと思われる。  
平成21年(2009年)7月17日付の上毛新聞に、平均寿命 女性 86・05歳といつ見出しの記事が載った。平成20年の日本人女性の平均寿命は 86・05歳で、3年連続で過去最長を更新し、続けて24年連続出長寿世界一の座を守った。余談だが、長寿は理屈抜きにめでたいといつ思想がある。還暦や古稀の他に、長寿を祝う「米寿」という言葉がいくつもある。米寿は喜の俗字の「巳」が七を重ねたように見えるので77歳を意味する。米寿は米の俗字の「巳」が八十のよつて

台の記録を  
2時間3分

見えるから80歳を意味し、米寿は米の字が八・十八に分解できるから88歳を意味し、卒寿は卒の俗字「卒」が九十に見えるから90歳を意味する。百の最初の一の字画を除くと巳になる。100 - 1 = 99、つまり 99 = 卅と二つ駄洒落で 99歳を丁度と呼ぶ。

一般的にはあまり馴染がないが、半寿、珍寿、茶寿、皇寿といつ言葉もある。半は八十一と分解できるから81歳、珍の偏の王は十と二に分解でき、旁(つくり)はハと三に見えるから珍寿は 12 + 88、つまり108歳の祝いである。皇の上半分は99で、下半分の王は12と見なせるから、皇寿は 99 + 12、つまり111歳を意味する。いずれも漢字遊びのよつな命名である。茶寿や皇寿といつ言葉が存在するが、昔も実際に祝った人がいたのだろうか。

平成22年5月5日付の上毛新聞に、「子供の数 29年連続減 最少更新」といつ記事が載った。総務省が発表した人



口推計による、15歳未満の子供の数は1694万人で、統計数字が残っていて比較可能な1950年代以降の最少記録であり、29年連続の減少である。総人口に占める割合は 13・3%となり、36年連続の低下である。

国連の人口統計年鑑によると、人口4000万人以上の世界26カ国の中で13・3%は最低である。長寿と少子化が同時に進行しつつあり、最長と最低の世界記録を、同時に達成した異様な国である。

日本の最高気温、スポーツの新記録日本人女性の長寿や少子化傾向を報じる新聞記事を披露してみた。私は最高記録や新聞記事の記事をコピーして整理保存している。

平成22年2月2日の2が並ぶ日に、高崎駅で入場券を買った。また本年1月16日付

の朝日新聞には通算44444回(口刊)と書いてある。約122年の歳月を要して到達する回数である。最古記録や新記録に関する新聞記事だけでなく、同じ数字が並ぶ口付の入場券や郵便局の消印を集め趣味の持ち主でもある。

最近は電話番号や車のナンバープレートが自分で選べる。例えば33387(ミミハナ)と読ませる耳鼻科医院の電話番号がある。私は新車を買つ際に4122(良い夫婦)といつ電話番号の番号を依頼したら、希望通り手に入った。数字の馴熟落や語呂合わせに鈍感な人は、4989(四苦八苦)や33396(さんざん苦)などといつ番号でも無難着なのであいかづか。

「医家芸術」誌・通巻600回到達を祝つて、数字に関する話題を羅列してみた。長寿機関誌を発行する団体に所属している縁に感謝しながら、末端の一会员として今後も可能な限り駄文の投稿を続けたいと念じてこむ。

## 医者が患者になると

上田正昭

症を併発したと思われ、救急病院へ緊急入院、1週間は絶食で点滴だけ。1日が実に長く覚える。

いつも炎症が治つたといひで内視

鏡手術 危険と判断され途中変更、開腹で胆囊摘出。勿論全身麻酔のため術後に執刀医から説明されたもの。

余り自慢にならないが、いつだらつか記憶すらない程度から、睡眠導入剤のトリアゾラム錠の厄介になつている。

不眠症で薬を使用せず、夜を悶々と過ぐすよう、なお依存性があるといわれようと、特別直接的な弊害を受けないので、つづく安易に継続的使用が習慣になつていたのが実情。

その能書き、たまたま手元にあつたので開いてみる。そして副作用の項に.....(2)精神症状(頻度不明)・刺激.....

激越奮 錫舐 攻撃性 夢遊症状 幻覚  
妄想、激越等の精神症状があらわれる」とがあるので.....

しかし手術は手術。身体を動かすと術創に入っているカーボーレが腹膜を刺激して飛び上がるほどの激痛。主治医が回診の度毎

「なるべく身体を動かすよう」と、どんどん歩いてください。回復に相違が表われますから

話は飛び、今年の1月3日(口曜)に上腹部の激痛と発熱。元々胆石 サイレント・ストーンを保持していたもので炎

と気合を入れられる。本人は歳も歳だし、氣温奄々としていて、半身を擡げるにも看護師を呼び、抱き起されなけれ

ば情け無いこと』『いつもさつちも動けないと泣き言をいそ続ける。

恐らく体力もDNAの細胞生成力、年齢による能力低下があつて、腹壁の術創一部が着かず、分泌物が止まらない。しかし化膿ではない。麻酔の進歩で苦痛は軽減されるも、手術のストレスによる身体的ダメージ、殊に高齢者の場合は自身の想像以上に強烈なのだ。

再び冒頭の話に戻すと、手術後でも寝付けない。私の持参した眠剤はナース・ステーションへ預けてあり、要求すると一応当直医に伺つとのこと。その医師親切にも病室へ顔を出し、私へ「点滴へ、注射用の眠剤を流しまよつ」と告げ、ナースに指示されると戻られた。せつせつと毎日病室へ顔を出す女房が、その翌日、耳元で囁くよつた小声。  
「貴方、昨夜は暑れて大変だつたらしわよ」何回点滴の針を刺しても抜いてしまじ、血だらけになつて、寝間着を替

えたりしたそつよ、「何も覚えていないの」

「そつが眠剤の副作用、興奮、錯乱状態だつたら、初めて幻覚を経験したんだ。怖くはないが、心地よいものではないな」

恐らく夜勤看護師の引き継ぎ事項についている事件なのに、誰もが内緒にしている。眠剤を処方した当直医の責任もあるうから。

そんなトラブルがあつてからナースが「ベッドを離れる際は、必ずナース・コールを押して下さいね」。

「コード付きのセンサーが私に着けられている。先の様なトラブルを事前に察知しようとするメソッドだった訳だ。納得。夢か現か幻か。昼か夜か判然としないが、幻覚、幻聴、幻視を体験したのは事実。

はからずも私の入院の個室は、入口の扉を開くと横にトイレ。小さな空間があつてカーテンで寝室と分けられていく。

ふと気が付くと、その空間。カーテンの影に若い男女が隠れ、抱擁しながら小声でお喋りをしている。うるさい。煩わしいのだ。

今考へると実に滑稽な話で、カーテンを透視していく。夜は電灯の下、実際に電灯など無いのに見えるのが不思議。何故若い男女なのかな。昨日も今日も、気が付くと二人。

実は私、前立腺全摘、現在も女性ホルモン注射を継続していて、セックスには何の反応もなく、全く興味もないのに。

さて、世の中、老人であるために袖にされる場面が多い。反対に若者に対する羨望があることも間違いない。そんな潜在的な心理が幻覚といったスタイルで顕在化されたのか。

いや眠剤ばかりでなく、高齢者、殊に術後といつた体力減退の場合には、充分薬剤の副作用に注意し、場合によって処方量を減量する必要もあつてしかるべきだ。

# 怪物患者モンスター・ペインシャント

浜名 新

怪物患者とは、医療従事者や医療機関に対する血口中心的な理不尽な要求、または暴言・暴力を繰り返す患者や保護者等を意味する和製英語である。教育現場

で教師に理不尽な要求をつきつける親を「怪物」に喩えて、「モンスター・ペアレンツ」と呼ぶのと同様、医療現場でモラルに欠けた行動を取る患者を「」のよつて呼ぶようになった(White-DeRosa)。

ある医師からの伝聞である。風邪ではないかと20歳代後半の女性が外来受診し、当院の担当医は上気道感染と診断・処方した。患者は薬をそのまま内服した。だが、解熱せず喉も痛く治らないので3日目に再受診。

医師「どうなさいました」  
患者「少しも良くなありません。診察費を返してくれませんか」

医師「カルテに急性上気道感染として抗生素・解熱消炎鎮痛剤・咳止めの薬が5日分処方されております」  
患者「診察費を返してもられないなら、消費者センターへ訴えます。よい医師『どうぞお気の済むようになさいてかまいません』」

患者の性格、性癖が大いに関係しているとは思つ。だが、医療に対する過剰な期待が背景にある。医療の進歩で、「どんな病気もじきに治るはずだ、治らないのは担当医師の治療が悪いのだ」、「マスクの医師バッシングの過剰な報道」から短絡的に行動する患者が多くなっているのかも知れない。

果たしてそれだけであるのか、医療行為には完全と云ふことは少ないのではないか。それを補つのが患者個人に備わった自然治癒力であろう。  
医師がつかりミス、技術的落ち度から患者に不利を及ぼしたと考えられる場合に発展する事例は統計上増加している。「モンスター・ペインシャント」が外来や窓

会 病院の医師は「アクシデント報酬」を提出しなければならない。医療評価チームはその報酬書類を討論し「是々我々」に判断・結論づけ、「モンスター・ペインシャント」に至りしめた事例では、接遇・診察・治療行為の過程で、患者側に不満や不利な結果をもたらした「何か」が存在するに違いない。

年々、患者の権利意識は高まり、患者側に不利な状況が起きれば、言葉や文書で医療側を責す傾向がある。マスクは報道する。医療側は中立的立場の第3者から両者の言ひ分を客観的に整理・判断してもいい必要がある。

仮に医療側に落ち度が無ければ、毅然として苦情をはねつけねばならない。だが、診察義務、医療はサービス業としての認識から簡単に処理できないのかもしない。患者側はカルテ閲示を求め裁判所に証拠保全を請求、警察に告訴

口で騒げば、医療側の困惑は計り知れない。怖い時代になつた。

## 蝶と私の物語 第四話

蝶さんにお願い

大塚博太

らんなや。その顔には鬱々ほそりに見られず、ただ無表情に時の流れに身をゆだねているだけに、私には思われるのです。

私は療養型病院に勤務して数年にならぬ。多くの患者は寝たきりで訴えることも出来ない。だが家族の患者への気持ちは永遠で生命の延長を望む。終末期病態として呼吸器や尿路系感染症、間質性肺炎やCOPDによる呼吸不全、神経難病の末期、癌末期、胸水貯留や痰がりみの患者は多い。「延命」を基本と考え対応している。

お願い 蝶さん 優しい花を見つけてきてくださいね。  
これが自由に大空を飛び廻れる蝶さん

に、私からのたつてのお願いなのです。蝶さんたちにも分かるでしょ。」この殺伐とした世の中、殺人、強盗は日常茶飯事、國家為政者といわれる人の政策で言ひやすく行つは不可能の状態が続いているのが現状です。

どんな路地の止端の土の上に、あなた

たちが運んできた種を落としてみてください。それを繰り返していれば、やがて何時のことか草花の可憐な花とやさしい香りが、町の雰囲気を一変し、人々の心に安らぎと喜びやかなを取り戻してくれると思つのです。

蝶さん達の飛び立つおだやかな明るい街が一日も早く出現することを願いながら筆をおわはしよ。

伯父の勧めで、父と同じ写真部に入ることにしました。これまでじくにカメラの撮影技術を学んだことはないのですが、起步から勉強です。」教示ください。(写真部)

「とにかく毎日です。

そしてこの日本の不安な社会情勢をよくするのね。今の政治の力では先ず無理と私は思ふのです。

表を歩いている人たちの表情を見て

(一)

## サイパン

第一次世界大戦戦跡めぐり

美濃部 欣平



遠方にサイパン最高峰の  
ダホチョ山を眺む

今年の4月24日から28日まで、デルタ航空でサイパンを訪れた。今回で2回目のサイパン旅行となつた。飛行時間は約3時間だったから、比較的近い外国旅行といえよう。深夜の到着（朝便もあり）だったので、街灯も乏しい空港からホテルまでの時は、真っ暗で何処をどう走つたのかわからなかつた。ホテルはサイパン中心部のガラパン地区にある。

この島で最高峰のタボッチョ山が見えた。この山は、硫黄島戦でのスリバチ山地域の戦闘と同じく日本軍は、山の自然洞窟を利用したいくつもの斬壕から、神出鬼没で攻撃して、米軍を散々手づからせた。だが、結果はアメリカ軍の優勢に負け、更に北へ敗走したのである。在留邦人も軍と行動を共にして、ジャングルの中を逃げ回つたところ、南国の抜けるよつ



アメリカン・メモリアル・パーク

この地区には、比較的大きなホテルが多く、いずれもエメラルドグリーンに輝くフィリピン海と真っ白な珊瑚礁の美しい砂浜に面している。現在はサイパンの観光地として、華やかなりゾートマードで一杯だが、第一次世界大戦のマリアナ戦争では、1944年6月に海空から大挙して押し寄せてきたアメリカ軍と日本軍との熾烈な市街戦があつた。日本の統治時代には、約1万4千人の邦人が生활し、神社、学校、病院等もあつたが、そのほとんどが破壊されてしまった。

夜が明けて晴るくなると、ホテルの前に、島で最高峰のタボッチョ山が見えた。アメリカン・メモリアル・パークは、この公園で、第二次世界大戦の戦闘で亡くなった約1,500人の米軍兵士の墓がある。彼らは、主に硫黄島戦で戦死した兵士たちである。公園内には、彼らの名前が刻まれた慰霊塔があり、毎年多くの人々が訪れる。公園の周囲には、多くの木々と緑豊かな庭園があり、静かな雰囲気の中で、歴史を感じさせる場所である。

この地区には、比較的大きなホテルが多く、いずれもエメラルドグリーンに輝くフィリピン海と真っ白な珊瑚礁の美しい砂浜に面している。現在はサイパンの観光地として、華やかなりゾートマードで一杯だが、第一次世界大戦のマリアナ戦争では、1944年6月に海空から大挙して押し寄せてきたアメリカ軍と日本軍との熾烈な市街戦があつた。日本の統治時代には、約1万4千人の邦人が生

活し、神社、学校、病院等もあつたが、

翌25

日本は、妻と一緒にガラパン中心部にあるアメリカ記念公園へ行った。整然とした緑の敷地に第一次世界大戦の米軍戦死者の慰霊塔や、サイパン戦当時の貴重な資料や写真が展示された戦争記念館がある。戦史は米軍側と日本軍と在留邦人側の証言などが平等に扱われ、丁寧に展示されていた。日米両軍の遺影は、いずれも若々

しき清清しい面立ちで、胸打たれた。翌日から津田昭雄氏というガイドの案内で日本軍の戦跡を見て歩くことになった。シュガーキングパーク 26日サイパン中部にあるシュガーキングパーク（砂糖王公園）へ行った。此処は日本統治時代の邦人社会の集いの場であった。島居や灯籠のある日本風庭園が作られ、彩帆（サイパン）神社という神社もあった。砂糖王と呼ばれた南洋発送会社の創立者松江春次氏の銅像は、現在も立像として残っている。公園の向かい側の敷地には



シュガーキングパークで  
ガイドの津田氏と筆者

刑務所 病院など堅牢に作られたコンクリートの建物があった。しかし、アメリカ軍の総攻撃を受けて破壊されたり、至る所、弾薬の跡駆けになり、外側だけの残骸となつて、辛うじて残っていた。

アスリート飛行場跡 現在日本からサイパンへ旅行して到着するのは、サイパン国際空港である。その隣接地一帯は旧日本軍のアスリート飛行場跡で、常夏の暑い太陽に焼かれながら、頑丈なつくりのコンクリート製のトーチカや弾薬庫



日本人刑務所の跡

推定される建物の残骸が草むらの中に散在していた。そのほとんどが爆撃を受けて、吹き飛ばされ無数の弾痕が残されていた。アメリカ軍の攻撃の凄まじさを物語ついていた。広い戦跡地には、ガイドの津田さんと我々夫婦だけしか居なかつた。辺りは悲しきなるほどの静けさであつた。



厚いコンクリート製の海軍弾薬庫跡

群衆や海軍の司令部や執務室であったかつてのアスリート飛行場跡 現在日本からサイパンへ旅行して到着するのは、サイパン国際空港である。その隣接地一帯は旧日本軍のアスリート飛行場跡で、常夏の暑い太陽に焼かれながら、頑丈なつくりのコンクリート製のトーチカや弾薬庫

テニアン島 サイパンのアギガン岬に立つと B29 エノラゲイが瓜島、長崎に原爆を搭載して飛び立つたテニアン島が目の前約 5 キロメートル先に見えた。青色の海に浮かぶ小さな島だった。此処

があの恐ろしい原爆の墓地だったのかと思わず息を止めて残酷な戦史に残る二アンを見つめた。

チャランカノアの町 戦前は、日本人町と呼ばれた。南洋興発会社の砂糖工場も作られて栽培に従事したり、製糖工場も作られて日本からの移民が多く住み、日本人学校や神社もあったといふ。現在でも、当時の工場の一部が、校舎として使われている。



チャランカノア元日本人学校長宅  
(現在は現地の人が居住)

旧日本軍アスリート飛行場跡にあった  
戦車



サイパン中  
部戦跡カトツタブ  
ラ谷地野戰砲



「黒木大隊玉碎の地」の標

つていて、かつての日本人街の面影が偲ばれる。

更に南国の緑の木立の中に点在するチャモロ人の居住地の中に、一見して日本家屋とわかる古い家屋が一軒残されている。ガイドの津田さんの説明だと南洋興発の宿舎用だったもので、当時、学校の校長先生と教頭先生の家だったといふ。そのうち一軒はほとんど廢屋だったが、校長先生の家は今、チャモロ人の老夫婦が住んでいるといふ。

庭には、ブーゲンビリアの花や日本人が南洋桜と呼んでいた真っ赤な火炎樹が咲いていた。奇跡的に戦火を免れて長い年月を生き抜いてきた日本の家を見ながら、戦前、戦中の移民の方々の姿を想像した。

この町の人々も1944年6月15日にチャランカノアの町を挟んだ北と南の海岸から上陸してきたアメリカ軍の攻撃に追われ、島の北へ北へと逃げまどった。酷な運命に巻き込まれていったのだ。

# 開業ABC（XV）

中村雄彦

学生諸子に望む

学生諸君に是非専攻科目以外に実施して貰いたいと思うことがある。

私の父は東大経済学部卒だが、私は東大卒ではない。しかし今や東大の理より難しいと言われる、国立一期校（新潟大学）の医学部、同大学院をストレートで終えた。大学は自宅から徒歩15分だった。父は東京麻布の地主の長男で、旧制新潟高校を出た縁で私の母方の祖父が副頭取だった新潟市の第四銀行に入行。東京麻布の自宅から日本橋の東京支店に勤務。私も東京麻布の区立南山小学校に通つたが戦時中の学童強制疎開で新潟市の母の実家に転居。そこで中学生までいた。高校からは重役になつた父の任務で両親と共に新潟市に暮し、大学に通つた。大学卒

後、「コンベン大学に留学し、色々な医師達と出会い、チヨーリッヒ大学のブルク教授とは未だに交流を続けています。

専門は皮膚科、大学の研究室を離れ独立開業しても内外での学会発表、ドイツ語、英語を含む論文執筆を続け、学会発表は70回、書いた論文は80篇に達する。

当然の事ながら現在も学会発表、論文執筆を続けており、2010年3月には珍しい「炭酸飲料による固定疹」の症例2例を学会発表し、現在も東京「皮膚病診療」誌依頼の学術原稿を執筆中である。

学術論文は出版された数を単に並べるのではなく、質が問題。私はこれまで世界初の論文が2編、日本初の論文は1編ある。

全て開業後一人でやつたものである。

昭和60年には学術貢献著しい功績で「日本医師会最高優功賞」を受賞。2年

の医師篇で「日本の名医60名」の中に脳外科、心臓外科の医師達たらと並び全

国6000の皮膚科専門医中のただ一

人の皮膚科医として記載されている。現在会員数200名を越える新潟県上越市の新潟大学医学部学士会の支部長を務める。

いまだ研鑽に務める未熟の身だが、僭越ながら聊か私見を述べたい。

## 1. 読書をしろ

カント、デカルトを原書で読め。今様の評論家と称する連中の書いた「two」ものは読むな。時間の無駄、眼にも悪い。

日本人なら最近くなつた加藤周一氏、統制の取れた豊かな思想の中に遊べる。

そして文化人類学の山口四郎氏、主義主張は読むものにまかせる。その該博な知識を十分に自分のものとして書かれる文は最高である。

読書は生活の基本である。生涯良書を離さない。

## 2. バッハを弾け

今の若い人の殆どはバイオリンかピアノを習つたはずだ。生涯練習を続けること。学生時代は時間をかけて金にもなら

ない楽器の練習に使ひての最良の機会である。弾く音楽には群を抜いて最高のバシハ。そしてステージでソロを弾くと、誰も聞いていなくても良い。

私は子供の時からバイオリンを習った

が、腕は悪い。しかし、25年ほど毎年東京の一流ホールで行なわれる「医芸術クラブ」主催の「ドクターズ・ファミリー・コンサート」に歯科医の娘のピアノ伴奏でバイオリン・ソロ演奏を行い、バッハ、モーツアルト、ベートーベン、 ブラームスのソナタや協奏曲を弾いている。同時にピアノも習ったが、バイオリンと違ひ力を入れなかつた。今は、昔や

つたバッハのインベンションやソナタアルバムのモーツアルトやベートーベンを弾いている。伴奏の娘は3歳からピアノを始め、小学校の時、市のコンクールで優勝している。

毎日楽器に触れる事。私は毎朝バツハの無伴奏ハイオリンソナタから何曲か取り出して弾く。楽器の練習せばこゝ者にしては短時間、無意味な曲は弾かない。今年のコンサートは珍しいハイドンの協奏曲

曲を強く予定  
3 ルネッサンスの絵を見う  
優れた美術品をみるとことは極めて大切  
人生が豊かになる。絵画それモルネッサ  
ンスのものは最高、傑作を模倣してもよ

30年ほど前に入会していました  
が一度も舞台に立つ事がなく退会  
見えど

現在 声楽を山口直子先生にレジ授導頂いています。宜しく。（洋楽系）

#### 4. 英語以外の外国語をやれ

5 時には最高の料理を食べ  
医療食事を馬鹿にしていいのではなか  
か。食物は人間の基礎である。腹ささえ塞  
げば良いのではない。連日最高の料理で  
なければ、時々食べるよつ心かける。最  
高と言つても名のある料理店の高価なも  
のはかりではない、本に頼らない、自分

まだ大手語学学校が漬れた賢明な語  
君は高い金を出して語学学校などに行か  
ないだろ？が、多くの学校は無意味。テ  
レビラジオ語学講座を使ひ、金は不用。  
基礎さえあればどこへでも通用する。

をやれ、視野が広がり、教養はより深まる。フランス語、ドイツ語は必須だ。評論家の森永卓郎氏は日本の英語しか出来ない役人達が外国の真似をするから碌な政策が出来ないと言っている。

の舌を信じることと、不味いかぬいか、直ちに識別出しきこと。最初の一一口で味の良否は分かる。食材を買って自分で料理するのもよい。新鮮で清潔だ。素材を生かす、短時間にバランスの取れた料理を作る。時間をかけない事、普段鍛えた舌で味をつける。料理屋の料理よりよい。

## 6 大学を就職予備校とするな

最後に強調したいのは、大学は人間の基本的教養を学ぶところである。安易な就職の手段と考えてはならない。今役に立たない事が将来最も重要なこととして生きてくる。今政治、実業のトップにいる人達の殆どが、旧制高校を出ていない実学専門で突っ走ってきた人である。潮流のみに左右される彼等の行動は連日報道されるところである。大学生に最も認識して貰いたいところである。

以上5点挙げたが、能動的なものばかり。他人との横並びも時には必要だが、主体は自分。他人に左右されず、自身で判断する。それには高い教養、良識が必要

要。他人は愛人扱いするが、ほっておけ、今に分かる。

繰り返すが、私の学歴は粗末で東大も受け入ったただうが地方の国立大卒である。父をはじめ、何人かいた叔父らは東大卒で、それぞれ要職にあつたが子供からみると大したことはなかつた。何



一家で川崎大师へ初詣で（昭和49年）

手、謡などの趣味に没頭できた。

学歴は後からついてくるだけ、本人が何をやり、何が出来、今も努力しているか問題。専門外の教養を身につけるよう終生自分を磨く。学校は出てからが大切だ。特に人々の暮らしと密接に関係する最重要の仕事を持つ官僚を志す人に言いたい。大学4年位で卒後空間から遠ざかっていっては、たかが知れている。国立大医学部を出て終生努力を続けている者がらみれば底浅い教養の持ち主は瞬時にわかる。役人が食事を実施するのは深い教養と世間を見通す学識が重要。自己研鑽を怠らずに尽力してもらいたい。

よりも勉強しない、学術論文を書いたとは聞いた事も無い。

父は旧制新潟高校ではお手伝い付の軒家から学校に通り、東大は東京麻布の

自モから本郷に通学していた。しかし新潟の叔父達は本郷の下宿、狭い4畳半で不味そうな下宿屋の飯を食っていたのを思い出す。私は大学まで歩いて15分両親の他に子供は私一人、6歳上の兄は学校や就職で家にいない。そこそこ広い家でゆつたりと暮らしていた。贅沢ではないが、余裕を持って読書、洋楽、弓、空

# ジオパークと糸魚川市

穂 勅 正 臣

歳を重ねると故郷を思ふ気持ちが強くなるのである。故郷に關わることが新聞雑誌などに載るとなぜか氣になる。

昨年九月、糸魚川市が「世界ジオパーク」に認定されたと報道された。ジオパークとは聞きなれない言葉だが、それが日本に三ヶ所決まり、その一つに選ばれたといつてから喜んで良いことなのであります。

ジオパークは地球（ジオ）と自然公園（パーク）の結合語である。すでに認定されていけるのは十九ヶ国、六十二ヶ所に及ぶといつて、「世界遺産」は条約に基づいて保全・保護を主目的としているが、「チオパーク」は、保全と活用（地域振興）を重視し、教育、研究、観光面での活用も重視されるといつて。

故郷とは六十年近くも離れて暮らしてゐるのであるが、故郷に關わることが新聞雑誌などに載るとなぜか氣になる。

いので、徐々に遠くなつて行った。その故郷がなにかと氣に懸かるようになつたのは、十年ばかり前、糸魚川でのお祭りに誘われ、自動車であちこち見て回つたのがきっかけであった。

例えば、昭和四十年頃までは「五百人の小学生がいた」という山深い田舎の小学校の廃校後の姿を見たりして、草の生い茂る人一人いない校庭を前に、言い知れぬ寂しさを味わつたりしたとき、「ふるさと」に対するいとおしさを感じただった。

こんな体験のあと、忘れかけていた生まれ故郷のことが気にならなくなつて、関心が高まつていつたのだった。

加えて、今まで知らなかつた縄文時代からのヒスイ加工跡の発掘などにも興味を感じ、ヒスイ流通の歴史的な流れなどにも関心が高まつていつたのだった。

狭い旧糸魚川市には発掘された縄文・弥生時代の遺跡が四ヶ所だつたが、現糸魚川市には十五ヶ所ある。さうに古代か

ら十七世紀までの遺跡はといつて「一百七ヶ所もある。したがつて、道路や鉄道などの一事をすると遺跡に必ずぶつかるので一事がなかなかはからない」といふ。

いつて故郷に關心が向くようになつて以後は「医療藝術」の投稿にもおのずと糸魚川の歴史やヒスイに関することが多くなつて、いた。ただ組織力のない私がいかに個人的な力で故郷を宣伝しても世間の反応がなく、ただ年月が過ぎていくだけであった。

昨年八月に中国靈安市で開催された世界ジオパークネットワークで、糸魚川市が国内第一号の世界ジオパークとして認定された。日本では同時に洞爺湖（北海道）、島原半島（長崎県）が認定されたのである。

世界ジオパークの中の名だたる觀光名所地は、大小の火口湖が点在するドイツの觀光地アーハル、イングランドのリ

「ヒトと謂われるアーキ、奇石が並ぶ中國靈廟の石林などである。

糸魚川市は日本を「分する断層「糸魚川静岡構造線」や本州や中部を縦断する巨大な地溝構造帶「フオッサマグナ」を確認できる特徴的な地形である。

さらに糸魚川市には「親不知・子不知」といふ日本海の荒波と人間との格闘が長い間繰り返されてきた歴史を伝える名勝がある。ここは北アルプスの北端が日本海上に落ち込むところであり、旧北陸道を通る昔の旅人が、断崖絶壁が背後に迫り、荒波の打ち寄せる狭い砂丘を命がけで通過した所である。

糸魚川にはこうした歴史的な古墳などがあるが、近くの青海町にある標高一百一十一メートルの黒姫山には、これが日本かと思われるようなすさまじいばかりの大ドリーネ群が広がっている。そこはセメント会社の所有地であり、今までなんの指定を受けたこともなく放

置されていた。その麓にある「福来口」は、青海石灰石、一億五千年の地球史の中で形成された日本最大規模の可能性を持つ大洞窟である。

なおまた、秘境と呼ばれる「マイロハ平」にも、日本で最も深い「白蓮洞」四百五十メートルをはじめ堅穴群が多数あり、太古の昔からの神秘的な自然環境の姿を現在でも見ることができる。

福来口の大鐘乳洞には、奈<sup>ぬな</sup>川<sup>がわ</sup>姫<sup>ひめ</sup>が住んでいたと云われ、その川が布川といわれ、洞窟から滝となって流れ出る水が、白い布をさらしているかのように向かって伸びている。この伝説は洞窟の神秘的な姿を見た前人が、謎の多い奈川姫と結びつけてこしらえたものと思われる。

しかし、今までは一般の人の立ち入り

は禁止されていた。ジオパーク認定を機に地権者も快諾し、国内最大級の福来口鐘乳洞の公開に見通しがたつたことである。

これによつて糸魚川の知名度が向上し、観光事業にも資する地域の活性化が期待されるのである。

次調査を開始し、一次、三次と延べ十五日間にわたつて調査した。

本洞窟部の調査は延長一千百メートルの地帯で、湧泉に阻まれ、縦延長一千七百十四・五メートルの全貌は明らかにはできなかった。

とはいへ、その結果「大洞窟」と「地底大河」で結ばれる中に「大鐘乳石群をはじめ一次生成物」の発達が見られ、洞窟の規模、地下水量など、国内では最大規模の洞窟であることが判明したのである。

しかしながら、今まで一般の人の立ち入りは禁止されていた。ジオパーク認定を機に地権者も快諾し、国内最大級の福来口鐘乳洞の公開に見通しがたつたことである。

来口洞窟調査委員会」を発足させて第一

## 初夏 富良野路

御園生 潤

昨秋以来、公私とも何かと忙たしく遠出する機会に恵まれないでいたが、この6月18日の公休日はかねてからの希望であった夏期の「ふらの・びえい」ノロツ「弓」の旅を好天のもと満喫できた。割安感のある「ふらの・びえいフリーきっぷ」を利用して、札幌発8時25分の電車特急(789系)「スーパーかみい5号」で旭川に入る。旭川駅はこの秋、高架化・新駅への切り替えが予定されており、長らく馳染みの深かつた現駅舎ともお別れとなる。

富良野・美瑛ノロツ「1号(富良野行)」は、地道を通り富良野線ホーム(7番線)から10時3分の発車。既に列車は入線しておらず、チョコレート色のノロツコ

号がこの日は3両編成。後ろ側(旭川方)にカラフルな塗装の「ディーゼル機関車(DIE-15型)」が連結され、「富良野方向へ後から押す形での運行となる。ちなみに先頭3号車の前部には簡易運転台が設けられている。

10時2分着の上り普通列車が到着した後発車。席をとつた1号車には、ディーゼル機関車のエンジン音がぼんやりと響いてくる。客車列車特有のジョイント音、上3分の1が開放された車両を吹き抜ける外気も心地よい。

西神楽あたりは上川盆地の見事な水田が広がる。6月の水田の光景も味があり、旭川空港から飛び立つた飛行機の姿もまたまぶしい。

美瑛で7分停車。記念撮影する乗客の姿もなんひとつこつた感じ。上り普通列車(728D)と交換して発車する。富良野線の通常の普通列車(キハ-150系)の塗装は、ラベンダー(ワイン)色の紫と緑色の帯で、地域性をイメージさせて

くれる。

次の美馬牛(びまうし)までは速度を落として走行する。富良野線屈指のビューポイントをゆっくり楽しむつもりとの配慮だ。ラベンダーの花は最盛期前だったが、沿線にはルピナス(昇り藤)をはじめとした色々な花が、美しさで映った。

いつした中を、いなくよくな笛を鳴りながら進んでゆくノロツ「弓」は、旅情を一層盛り上げてくれる。並走する道路には、車や自転車を止めてノロツ号の通過を眺めたり映像に収めたりする人々の姿が目に付いた。

列車は上富良野、中富良野と停車、今から約20年も前に訪ねたこの地のことを見起してせむ。再び速度を落として富良野の景観を満喫させてもらい、定刻11時37分富良野に到着した。

好天に恵まれたこの日は、十勝岳連峰もつかがえ、沿線の風景・歴史・産業などを解説する女声アナウンスを聞きながら

「改造客車ノロシ「歌を歌はんだ。客車列車の減少の続く昨今、自分の若き日をつぶさる」と思つ返して、いた。

電鉄野ではやや慌たしく乗り換えて、上の快速「狩勝」(34300)で滝川に向かへ。この日運用された車両は、ファンカーペースで国鉄色(朱色)にイメージチーンジした昭和57年製のキハ40。

777 地方紙でも紹介されたこの列車に乗りぬけたのもラッキーだった。

単行(一両編成)のこの列車、乗客の入りはほじほどだったが、車窓から眺めていると空知川の河原など熱心なファンがカメラでこの列車を狙つてゐる姿が見受けられた。

この後列車は始発、赤平と十勝駅のみ停車していく。赤平を過ぎると、空知の水田地帯が広がる。リストスパートンばかり、列車がまっしづらに疾走する区間で、車窓は四季それぞれ、まさに北海道

いしさを強く味わえる私の好みの区間だ。そして滝川に、定刻12時35分到着した。

## 子供と写真

滝川でしばらく時間があつたので、この車両を画像に収めた。乗降口横には列

車名「狩勝」のプレートが差し込まれていたが、急行「狩勝」で使用していくと思われる。白地に赤で書かれたもので、粋な計らいと感動した。

旅上珍ぬる何とかの感動・発見を味わつて帰宅するものである。読者の方々の中には私よりもせむかに鉄道に詳しい方がおられるのだが、内容に関じて指摘を歎けそつて思いつつも、樂しかったつかの間のフリータイムのことを投稿させていただいた。

北海道医療新聞社の「好意によつて転載させていただきました」

3月31日の午後2時頃、私は妻と3人の孫と一緒に、近所の黒鳥山公園に遊びに行つた。こつもの習慣で、車にはテジカメ(ソニー製 アルファー350)と三脚を乗せておこた。途中でハンドルの『ローン』に立ち寄り、おにぎりなどの弁当を妻は貰つていた。公園には約15分で着つたが、駐車場は一杯で少し離れた場所の第二駐車場に留めねばならなかつた。

黒鳥山公園には家族連れの客が既に大勢いて、桜の木の下にせせらべールのシートを敷いて、弁当を食べてゐる姿が、かしこに見られた。私たち家族も同様に桜の木の下で弁当を食べ始めた。私はおにぎりを食べたが味はなかなか良くて、さかつたので、3個も頂いた。『げん』つゝおしゃべりとハベルは品冠されていて

鮭が少量はいつていた。食事が終わると私は早速三脚にカメラをセットして写真準備をした。

すると、10歳の孫（池田裕菜、ユナ）が興味を持ったらしい。カメラの写し方を教えてくれと書かれて花を写すときにはいつて人物を写すときはいつて遠レンズを使つときはいつなどと教えてやつたら、のみこみがとても早くしてたつた1回教えてやつただけでたちまちマスターしてしまった。

カメラには自動焦点の機能がありて、ピントが合つた瞬間に『ピッ』と小さな電子音が鳴るよつた仕掛けがしてある。三脚にカメラがとりつけたあからやや重量があるて子供には少々無理な重さでも、カメラぶれの心配はなかつた。裕菜は忽ち、六分か七分咲きの桜（ソメイヨシノ）の写真を撮り始めた。さりに場所を移動して、枝垂れ桜も写した。この桜はピンクの色が濃くて美しかつた。孫たちは満腹して機嫌が良くなり大声を

あげてはしゃぎ、あちこち走り回つていて、勿論一人の妹たちにもレンズは向けられた。タンポポやパンジーの花の傍を通つたときには、それも写していた。合計50枚ほど写したと思ひ。写真的90%は孫が写したものである。

### 帰宅してパソコンに画像を取り込み



少女の感性がみずみずしく表現された作品ですね

L版に20枚ほどプリントして驚いた。立派なものだつたからである。

伊勢市にもう一人のお姉ちゃん（島田

保さん）が孫たちといつて、定年退職後にカメラを購入して、伊勢市の開催する写真展に応募するよつたレベルのアマチュアカメラマンである。プリントしたばかりの写真は『表面が濡れているから触つてはダメ』と教わつたらしくて、孫たちは忠実にそれを実行していた。

私たちの身の回りには、次第に電子機器に囲まれるよつになつた。テレビ、電話、ケータイ、台所では炊飯器、湯沸しつなど、掃除機、洗濯機は勿論である。我々大人よりはるかに早く子供達は、このような電子機器の扱い方に馴染んでしまつた。

さうそく、10歳のカメラマンの写真展を「いけだクリーチク」の待合室で開いた。

## 横　谷　翁子

1562  
「花を挿すカスキア」、ハーフト  
ン。やれやれ、眼がむかへ王國二だ  
つた。

「此の壁の體は進化した體の壁で、此  
をぐるぐる、そこそこの體の外殻を破  
てぐるぐるをねじり、マイヤードは魔  
のハイペリオッドが。ヤコヒルベ

三のハイランシルスが、それもソレクト  
くと間仕舞は、瓦屋一棟が「ボス」の壁  
遺産として壁田宿御物がエルベニヤ  
にて立地の壁田仕置。

まあ、その一つのシャンガ一郎壁田の  
壁田仕置館を詠れば、イヤホンガバドに  
従つて夥しい数の名画を鑑賞。やがてレ  
ハーフトの大作の前に集結した。確か  
に大作には違ひないが、これは私の好みの  
レハーフトの色ぢやなごやと生麗坂に  
わひとつ視線を構え反らしたとたゞ、私  
の体に靈感が走った。殆どひづらの無い  
壁面に懸かいた私の絵は壁田寄りた私。

「SASKIA mit der roten Blume

仄暗いバシグからぬを兼つ王國二様  
は姉妹の様に健闘で、絲絲なカスキアが少  
わな赤こ花束を手に持つて微笑  
んで居る。

「おひるねでもつたね、カスキアねえ!!  
あなた、じいじに腰ださすか、お寝はる  
中で音など。」おねだりノットの重厚  
な色の墨感、艶と輝き、出生の想、私は  
確か「絵画」と云ひ雑誌の上の絵の真を  
切りじり、大切にしていたのだった。思  
いがけず素物に王國二がいた喜びに驚いて、ま  
た前回の私を睨みに見ね、つせつせの場  
を去つ難こじゆの立つた。

「ドヤウベキアねえ、貴女つてひどや  
なに悪妻だつたんだすつてね。悪妻の亭  
井は王國二よいか。そんなじぶんのや  
こころね。憧れの貴女に会えたさうも  
の、アルテマイスター、カスキアねえ。」



写真はアルテマイスターの入場券

こつかまだ オレハニ王國のつみ。  
私の胸は幸せな姫と上廻れおつて、今  
を盛りの紅葉（萬葉）に彩られた畠画の  
様な街並みと、それに併行して流れゆく  
ヘルベニヤ從つて、私をのわた車は更  
にドライヤーを圍つてしゆくのだった

(原稿は筆者が居住する「エデン便り」から転載)